

BioStar 1.x to BioStar 2.x Migration Tool

# 簡単ガイド

バージョン 1.00  
日本語

JA 201.00.BSMT V1.00A

# 内容

---

BioStar 1 のデータ移行.....	3
ユーザーデータの移行.....	4
ログデータの移行.....	7

# BioStar 1 のデータ移行

BioStar 1.x から BioStar 2.x への移行ツールを使用すると、ユーザーデータとイベントログを BioStar 1.x から BioStar 2 に移行することができます。

## ご注意

- BioStar 1.x から BioStar 2.x への移行ツールは、BioStar 1、および BioStar 2 がインストールされたパソコンでご利用いただけます。
- BioStar 1.x から BioStar 2.x への移行ツールは、BioStar 1.9、またはそれ以降のバージョンから BioStar 2.6、またはそれ以降のバージョンへのデータ移行をサポートしています。
- BioStar 1.x から BioStar 2.x への移行ツールは、64 ビットのオペレーティングシステム(OS)でのみ、ご利用いただけます。
- BioStar 1.x を使用して BioStar 2.x 移行ツールにデータを移行すると、BioStar 2 に保存されている既存のユーザーは、ユーザー1を除いて削除されます。

# ユーザーデータの移行

BioStar 1.x から BioStar 2.x への移行ツールを使用すると、BioStar 1.x から BioStar 2 にユーザーデータを移行できます。

## ご注意

- BioStar 1 および BioStar 2 のデータベースをバックアップしてから、データの移行を進めて下さい。
- BioStar 1 と BioStar 2 を同時に起動することはできません。BioStar 2 の起動中にデータを移行して下さい。
- BioStar 1 のデータベースにアクセスできる環境でデータを移行して下さい。

- 1 [C:\Program Files\BioStar 2(x64)\biostar-migration]に移動して下さい。
- 2 管理者権限で **run\_migration.bat** を実行して下さい。「**Listening on 3100**」というメッセージが、cmd ウィンドウ(コマンドプロンプト)に表示されます。
- 3 Chrome Web ブラウザーから **BioStar DB Migration** を実行して下さい。または、Chrome Web ブラウザーを実行して、アドレスフィールドに「**localhost : 3100**」を入力して下さい。
- 4 **ユーザー**をクリックして下さい。

The screenshot displays the BioStar2 migration tool interface. It is divided into three main sections:

- BioStar2:** This section contains fields for Protocol (radio buttons for HTTP and HTTPS), Server (text input: 127.0.0.1), Port (text input: 443), ID (text input: admin), and Password (text input: Password). A blue "Test Connection" button is located at the bottom right of this section.
- Biostar1 - DB:** This section contains fields for DB Type (radio buttons for MSSQL, MariaDB, and ORACLE), Auth (radio buttons for Window and SQL Server), Server (text input: localhost\bsserver), and Database (text input: BioStar). A blue "Test Connection" button is located at the bottom right of this section.
- User:** This section contains fields for Card (radio buttons for None and CSN Only) and Profile Image (radio buttons for False and True). A blue "Migrate User" button is located at the bottom right of this section.

Numbered callouts (1, 2, 3) on the left side of the image point to the BioStar2, Biostar1 - DB, and User sections respectively.

No.	項目	説明
1	BioStar 2	ユーザーデータ転送のための、BioStar 2 のサーバー情報を入力して下さい。

		<ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>Protocol(プロトコル)</b>：プロトコルのタイプを選択して下さい。</li> <li>• <b>Server(サーバー)</b>：サーバーのアドレスを入力して下さい。</li> <li>• <b>Port(ポート)</b>：ポート番号を入力して下さい。</li> <li>• <b>ID</b>：ログインIDを入力して下さい。</li> <li>• <b>Password(パスワード)</b>：ログインパスワードを入力して下さい。</li> </ul> <p>設定が完了した後、<b>Test Connection (接続のテスト)</b>をクリックして、BioStar 2 が正しく接続されていることをご確認下さい。</p>
2	BioStar 1 – DB	<p>BioStar 1 のデータベース情報を入力して下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>DB タイプ</b>：データベースのタイプを選択して下さい。</li> </ul> <p><b>ご注意</b> データベースの種類によって、設定できる項目が異なります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>Auth(認証)</b>：データベースの認証タイプを選択して下さい。</li> <li>• <b>Server(サーバー)</b>：BioStar 1.x データベースのサーバーアドレスを入力して下さい。</li> <li>• <b>Database(データベース)</b>：データベースの名前を入力して下さい。</li> <li>• <b>Port(ポート)</b>：ポート番号を入力して下さい。</li> <li>• <b>User(ユーザー)</b>：BioStar 1 のデータベースの作成時に登録されたユーザー名を入力して下さい。</li> <li>• <b>Password(パスワード)</b>：BioStar 1 データベースの作成時に登録されたログインパスワードを入力して下さい。</li> </ul> <p>設定が完了したら、「<b>Test Connection (接続のテスト)</b>」をクリックし、BioStar 1 のデータベースが正しく接続されていることをご確認下さい。</p>
3	User (ユーザー)	<p>移行するユーザーデータを選択できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>Card(カード)</b>：ユーザーに登録されているカードデータを移行するかどうかを選択して下さい。</li> <li>• <b>CSN Type(CSN タイプ)</b>：BioStar 1 で使用されるバイトオーダー(Byte Order)を <b>MSB</b>、または <b>LSB</b> から選択して下さい。このオプションは、カードで「<b>CSN Only</b>」を選択した場合にのみ表示されます。</li> <li>• <b>Profile Image(プロフィール画像)</b>：ユーザーに登録されているプロフィール画像を移行するかどうかを選択して下さい。</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"><li>• <b>Image Path(画像パス)</b> : BioStar 1 がユーザーのプロファイル画像を保存したパス(経路)を入力して下さい。このオプションは、<b>プロファイル画像</b>で「True」が選択されている場合にのみ使用できます。</li></ul> <p><b>ご注意</b></p> <p>BioStar 1 の画像が保存されているデフォルトのパス(経路)は[C : \ Program Files(x86)\ BioStar \ server \ Image File]です。</p> <p>ユーザーデータを転送するための、<b>Migrate User</b> [ユーザーの移行]をクリックして下さい。</p>
--	--	---

5 移行が完了すると、移行結果を示すポップアップウィンドウが表示されます。OK をクリックして下さい。

#### ご注意

- 移行はユーザーグループ、カード、およびユーザーの順序で行われます。
- ユーザーの複製または転送の失敗が発生した場合、移行が完了すると、レポートのポップアップが表示されます。migrationResult.txt ファイルを作成するための、「errorreport (エラーレポート)」をクリックして下さい。このエラーレポートのファイルは[C : \ Program Files \ BioStar 2(x64)\ biostar-migration]にあります。
- データ転送中に移行が中断された場合、転送が行われたデータのみが保存されます。再度移行を試すと、データ全体の転送が再開されます。

# ログデータの移行

BioStar 1.x から BioStar 2.x への移行ツールにより、ログデータを BioStar 1.x から BioStar 2 に移行できます。

## ご注意

- BioStar 1 および BioStar 2 のデータベースをバックアップしてから、データの移行を進めて下さい。
- BioStar 1 と BioStar 2 を同時に起動することはできません。BioStar 2 の起動中にデータを移行して下さい。
- BioStar 1 のデータベースにアクセスできる環境でデータを移行して下さい。

- 1 [C:\Program Files\BioStar 2(x64)\biostar-migration]に移動して下さい。
- 2 管理者権限で `run_migration.bat` を実行して下さい。「Listening on 3100」というメッセージが、cmd ウィンドウ(コマンドプロンプト)に表示されます。
- 3 Chrome Web ブラウザーから **BioStar DB Migration** を実行して下さい。または、Chrome Web ブラウザーを実行して、アドレスフィールドに「localhost : 3100」を入力して下さい。
- 4 **ログ**をクリックして下さい。

1

2

3

No.	項目	説明
1	BioStar 1-DB	BioStar 1 のデータベース情報を入力して下さい。 <ul style="list-style-type: none"><li>• <b>DB タイプ</b>：データベースのタイプを選択して下さい。</li></ul>

		<p><b>ご注意</b></p> <p>データベースの種類によって、設定できる項目が異なります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>Auth(認証)</b>：データベースの認証タイプを選択して下さい。</li> <li>● <b>Server(サーバー)</b>：BioStar 1.x データベースのサーバーアドレスを入力して下さい。</li> <li>● <b>Database(データベース)</b>：データベースの名前を入力して下さい。</li> <li>● <b>Port(ポート)</b>：ポート番号を入力して下さい。</li> <li>● <b>User(ユーザー)</b>：BioStar 1 のデータベースの作成時に登録されたユーザー名を入力して下さい。</li> <li>● <b>Password(パスワード)</b>：BioStar 1 データベースの作成時に登録されたログインパスワードを入力して下さい。</li> </ul> <p>設定が完了したら、「<b>Test Connection (接続のテスト)</b>」をクリックし、BioStar 1 のデータベースが正しく接続されていることをご確認ください。</p>
2	BioStar 2 – DB	<p>BioStar 2 のデータベース情報を入力して下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>DB タイプ</b>：データベースのタイプを選択して下さい。</li> </ul> <p><b>ご注意</b></p> <p>データベースの種類によって、設定できる項目が異なります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>Auth(認証)</b>：データベースの認証タイプを選択して下さい。</li> <li>● <b>Server(サーバー)</b>：BioStar 2.x のデータベースのサーバーアドレスを入力して下さい。</li> <li>● <b>Database(データベース)</b>：データベースの名前を入力して下さい。</li> <li>● <b>Port(ポート)</b>：ポート番号を入力して下さい。</li> <li>● <b>User(ユーザー)</b>：BioStar 2 のデータベースの作成時に登録されたユーザー名を入力して下さい。</li> <li>● <b>Password(パスワード)</b>：BioStar 2 のデータベースの作成時に登録されたログインパスワードを入力して下さい。</li> </ul> <p>設定が完了したら、「<b>Test Connection (接続のテスト)</b>」をクリックして、BioStar 2 のデータベースが正しく接続されていることをご確認ください。</p>
3	ログ	<p>ログの期間を設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>All(すべて)</b>：BioStar 1.x に保存されているすべてのログを移行します。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"><li>● <b>設定</b>：移行するログの期間を設定します。</li></ul> ログデータ転送のために、 <b>[Migrate Log(データの移行)]</b> をクリックして下さい。
--	--

5 移行が完了すると、移行結果を示すポップアップウィンドウが表示されます。OK をクリックして下さい。

#### ご注意

- データ転送中に移行が中断された場合、転送が行われたデータのみが保存されます。再度移行を試すと、転送は中断されたところから続行されます。

**suprema**  
BIOMETRICS & SECURITY

シュプリマ株式会社

〒105-0004 東京都港区新橋4-21-3新橋東急ビル3階 オフィス#337

電話: 03-6895-7527 | Eメール: [sales\\_jp@supremainc.com](mailto:sales_jp@supremainc.com)

©2019 Suprema, Inc. 本書に記載されている Suprema および Suprema 社の製品名および番号は、Suprema, Inc. の登録商標です。Suprema 社以外のすべてのブランドおよび製品名は、それぞれの企業の商標または登録商標です。製品の外観、ビルドステータスおよび/または仕様は、予告なく変更されることがあります。